

一般会計・特別会計で

92億4,810万円

昭和62年度予算決まる



▲ 子供の広場やゲートボール場が整備される大谷川右岸

七里土地区画整理事業を進め、隣接地の野口七里地区についても面的整備を図るための調査に着手します。
また、歴史的環境の保全と生活環境の改善を目的とした歴史的地区環境街路整備事業に着手し、日光の表玄関ともいふべき国鉄・東武両駅周辺地区の整備を進めます。

生活環境

歴史的環境の保全

“ライブ日光”

光あふれる豊かな街を

昭和六十二年第一回市議会定例会において、六十二年度の一般会計、特別会計、企業会計の予算案が原案どおり可決され、光あふれる国際リゾート文化都市をめざして、いよいよ新年度のスタートを切りました。

一般会計は、昨年度まで大きなウェイトを占めていた東中建設が完了したことにより教育費が減り、前年度比一・九四%減の六十三億六千六百万円となりました。

一方、五特別会計では、国民健康保険料、老人保健費、下水道事業費が大幅に増加し前年度比一五・九一%増の二十八億八千二百十万円となったため、一般会計と特別会計の合計は前年度比三%増となりました。

社会福祉関係

○市営住宅建設事業	1億5,800万円
○小来川保育園建設事業	3,300万円
○医療機関公益設備等整備補助	2,000万円
○勤労者福祉対策資金貸付事業	1億2,850万円
○国民健康保険費繰出金	7,000万円
○老人保健費繰出金	6,900万円

生活環境関係

○市道改良舗装工事	1億4,700万円
○七里土地区画整理事業	5億2,900万円
○国鉄・東武両駅前及び両駅間連絡線整備事業	1億5,000万円
○下水道管渠整備事業	2億3,600万円
○下水道西町地区調査等事業	9,300万円